



上越 GIGA 通信

2020 年 12 月 14 日

No.6

編集・発行

学校教育課 情報教育担当

《中学校グループの試用：自己紹介をつくろう》

今回は、Gpro 中学校グループで取り組まれた課題の中から、「自己紹介をつくろう」について紹介します。Gpro 中学校グループでは、教師役と生徒役を決め、Google クラスルームに「Gpro_test class_1」という試用クラスをつくりました。そこで「自己紹介」をつくる課題に取り組みました。〈図1〉

≡ Gpro_test class_1 〈図1〉

手順 生徒の提出物

自 自己紹介

・10月29日 (最終編集: 11月3日)

100 点

Googleスライドを使って、自己紹介をしましょう。

【目標】

- ・ Googleスライドの使い方を試す。
- ・ 共同編集でスライドをつくってみる。

【手順】

- ①URLからGoogleスライドを開く。
- ②内容を確認する。
- ③自己紹介スライドをつくる。

...他の先生方のスライドは編集せず、ご自分のスライドをつくってから編集してください。

※無理のない範囲で結構です。できるところから、できる分だけお願いします。

※もし、誤って誰かが自分のページを編集してしまったとしても...水に流しましょう。お願いします。

【期限】

11月9日 (月)

※機能を知ってもらうための期限です。過ぎても、特に何もありません。

【評価】

ループリックを参考にしてください。

※機能を知ってもらうためのものです。評価するわけではありません。

ループリック: 条件1個・3ポイント

Google クラスルームでは、課題に対してループリックを設定し、評価規準を生徒と共有することができます。今回は、スライドに文字を打ち込み、静止画・動画・音声データなどを挿入することを目的としているので、データの種類や数で差異をつけています。また、受け手を意識して惹きつける内容になっているかどうかを「魅力的な」という表現で差異をつけています。〈図2〉

表現力

〈図2〉課題のループリック

仲間に自分のことを伝えるために、自己紹介スライドを作成することができる。

大変すばらし... 3ポイント

仲間に自分のことを伝えるために静止画や動画、音声データなどを活用して、魅力的な自己紹介スライドを作成することができる。

すばらしい! 2ポイント

仲間に自分のことを伝えるために画像とテキストの組み合わせを考え、自己紹介スライドを作成することができる。

できた! 1ポイント

仲間に自分のことを伝えるために必要な情報を考え、自己紹介スライドを作成することができる。

裏面に続く

実際に、それぞれの学校の端末から、スライドを共同作業で作成しました。クラウド上にデータがあるので、作業時間や作業場所が異なっても、一つのスライドを作成することができます。

提出後は、教師役がルーブリックに従って評価を行いました。評価は、ルーブリックを選択していく形で行います。結果を表計算ソフトで閲覧できる形式で出力することもできます。

生徒役の委員は、写真等を埋め込んだスライドの作成を通して、Google スライドの使い方、共同作業の体験をすることができました。〈図3〉



教室で生徒が取り組む様子が思い浮かぶ課題でした。

次回も、Gsuite を活用した取組について紹介していきます。